



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社シンクロ・フード 上場取引所 東  
コード番号 3963 URL <https://www.synchro-food.co.jp/>  
代表者(役職名) 代表取締役兼執行役員社長(氏名) 藤代 真一  
問合せ先責任者(役職名) 取締役兼執行役員管理部長(氏名) 森田 勝樹 (TEL) 03-5768-9522  
配当支払開始予定日 2025年6月26日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	2,922	10.1	840	10.4	828	8.9	555	7.1
2024年3月期第3四半期	2,654	26.1	761	17.4	760	17.0	518	18.3

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 556百万円(7.1%) 2024年3月期第3四半期 519百万円(18.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	20.60	20.59
2024年3月期第3四半期	19.42	19.37

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	6,032	5,291	87.7
2024年3月期	5,069	4,291	84.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 5,291百万円 2024年3月期 4,290百万円

(注) 2025年第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 配当金の内訳

2024年3月期期末 普通配当 5円00銭 記念配当 5円00銭

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,200	16.6	1,260	21.4	1,260	21.6	882	25.3	32.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	29,123,000株	2024年3月期	27,003,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期3Q	164,542株	2024年3月期	198,733株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期3Q	26,969,599株	2024年3月期3Q	26,693,836株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(収益認識関係)	11
(重要な後発事象)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は2,922,501千円(前年同期比10.1%増)、営業利益は840,585千円(同10.4%増)、経常利益は828,189千円(同8.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は555,652千円(同7.1%増)となりました。

サービス別の売上高の内訳は、運営サービス2,250,667千円(同3.8%増)、出退店サービス473,236千円(同44.2%増)、その他サービス198,597千円(同25.8%増)であります。

なお、第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度との比較・分析にあたっては暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いております。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

#### (メディアプラットフォーム事業)

当事業は、「飲食店ドットコム」をはじめとした飲食店向けのサービス、及び「飲食店ドットコム」に対してサービス提供する不動産事業者や食材仕入事業者等の関連事業者向けのサービスによって構成されております。

「飲食店ドットコム」においては、出店開業、改装、業態変更等の動きが堅調に推移し、2024年12月末時点における登録ユーザー数が311,069件(前年同期比9.4%増)と順調に増加しております。

また、「飲食店ドットコム」に対してサービス提供する不動産事業者や内装事業者等の関連事業者については、5,085社(同2.7%増)と順調に増加しております(注)。

以上の結果、メディアプラットフォーム事業の売上高は2,660,623千円(同6.1%増)、セグメント利益は739,899千円(同2.7%減)となりました。

#### (M&A仲介事業)

当事業は、飲食店の事業譲渡や株式譲渡等のM&A仲介、及び飲食店が設備等を残置したまま退去する居抜き譲渡のサポートサービスによって構成されております。

M&A仲介は小規模・中規模案件の成約が積み重なり、居抜き譲渡についても安定的に成約が推移したことで、売上高は伸長しました。

以上の結果、M&A仲介事業の売上高は261,884千円(同77.0%増)、セグメント利益は88,746千円(前年同期は260千円のセグメント損失)となりました。

(注) 2024年12月31日時点において、不動産事業者、内装事業者、食材仕入事業者として登録している事業者数を記載しております。(内装建築.comに登録している内装事業者数は除く)

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は5,458,935千円となり、前連結会計年度末に比べて1,047,752千円増加しました。主な増加要因は、新株発行等による現金及び預金の増加(前連結会計年度末比948,071千円増)であります。固定資産は573,728千円となり、前連結会計年度末に比べて85,024千円減少しました。主な減少要因は、のれんの減少(同31,317千円減)、繰延税金資産の減少(同19,407千円減)であります。以上の結果、総資産は6,032,664千円(同962,727千円増)となりました。

### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は709,186千円となり、前連結会計年度末に比べて37,442千円減少しました。主な減少要因は、未払法人税等の減少(同111,993千円減)であります。固定負債は31,982千円となり、前連結会計年度末に比べて23千円増加しました。以上の結果、総負債は741,168千円(同37,418千円減)となりました。

### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は5,291,495千円となり、前連結会計年度末に比べて1,000,146千円増加しました。主な増加要因は、新株発行等による資本金の増加(同347,250千円増)、新株発行等による資本剰余金の増加(同346,702千円増)、親会社株主に帰属する四半期純利益計上等による利益剰余金の増加(同287,610千円増)によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において、2024年5月15日の「2024年3月期決算説明資料」に公表しました業績予想より修正はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,194,297	5,142,369
売掛金	171,524	172,871
棚卸資産	—	32,175
前払費用	39,842	79,012
未収還付法人税等	1,932	—
その他	11,858	39,637
貸倒引当金	△8,272	△7,130
流動資産合計	4,411,183	5,458,935
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	54,832	49,214
工具、器具及び備品（純額）	13,119	12,175
有形固定資産合計	67,951	61,390
無形固定資産		
のれん	215,618	184,301
顧客関連資産	103,197	88,693
ソフトウェア	22,655	16,463
無形固定資産合計	341,470	289,457
投資その他の資産		
投資有価証券	15,141	15,818
出資金	300	300
敷金及び保証金	106,470	106,470
繰延税金資産	115,881	96,473
その他	11,538	3,819
投資その他の資産合計	249,331	222,881
固定資産合計	658,753	573,728
資産合計	5,069,936	6,032,664

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	28,324	18,613
未払金	82,060	101,727
未払費用	59,578	47,768
未払法人税等	216,811	104,818
未払消費税等	32,051	96,579
契約負債	309,349	324,226
預り金	18,453	15,188
その他	—	264
流動負債合計	746,629	709,186
固定負債		
資産除去債務	31,958	31,982
固定負債合計	31,958	31,982
負債合計	778,587	741,168
純資産の部		
株主資本		
資本金	535,051	882,301
資本剰余金	523,665	870,368
利益剰余金	3,338,996	3,626,607
自己株式	△108,230	△89,630
株主資本合計	4,289,482	5,289,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,379	1,849
その他の包括利益累計額合計	1,379	1,849
新株予約権	486	—
純資産合計	4,291,348	5,291,495
負債純資産合計	5,069,936	6,032,664

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	2,654,971	2,922,501
売上原価	432,678	489,590
売上総利益	2,222,293	2,432,911
販売費及び一般管理費	1,460,911	1,592,325
営業利益	761,382	840,585
営業外収益		
受取利息	19	380
受取配当金	6	6
受取和解金	—	1,500
その他	—	55
営業外収益合計	25	1,942
営業外費用		
株式交付費	—	10,568
和解金	900	3,770
為替差損	201	—
営業外費用合計	1,101	14,338
経常利益	760,306	828,189
特別利益		
新株予約権戻入益	8	86
特別利益合計	8	86
税金等調整前四半期純利益	760,314	828,275
法人税、住民税及び事業税	226,526	253,422
法人税等調整額	15,159	19,200
法人税等合計	241,686	272,623
四半期純利益	518,628	555,652
親会社株主に帰属する四半期純利益	518,628	555,652



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	518,628	555,652
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	715	469
その他の包括利益合計	715	469
四半期包括利益	519,343	556,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	519,343	556,122
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年12月11日開催の取締役会において、公募増資による新株式発行について決議し、2024年12月26日に払込が完了しております。これにより、資本金及び資本剰余金がそれぞれ320,290千円増加し、この結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が882,301千円、資本剰余金が870,368千円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	メディア プラットフォーム 事業	M&A仲介 事業	計		
売上高					
広告及び関連サービス(注4)	1,934,116	—	1,934,116	—	1,934,116
マーケティング(注5)	44,247	—	44,247	—	44,247
成功報酬(注6)	148,651	130,471	279,122	—	279,122
その他(注7)	379,990	17,494	397,485	—	397,485
顧客との契約から生じる収益	2,507,005	147,966	2,654,971	—	2,654,971
外部顧客への売上高	2,507,005	147,966	2,654,971	—	2,654,971
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,507,005	147,966	2,654,971	—	2,654,971
セグメント利益又は損失	760,682	△260	760,421	960	761,382
その他項目					
減価償却費(注3)	15,276	43	15,320	—	15,320
のれんの償却額(注3)	21,571	1,071	22,642	—	22,642

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントに対して特定の資産は配分しておりませんが、減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)及びのれんの償却額は配分しております。

4. 広告及び関連サービスは、主に求人広告の掲載及び店舗物件情報の掲載、並びに広告掲載の効果を高めるサービスによる収入であります。

5. マーケティングは、主に飲食店に関するインターネット調査並びに「飲食店ドットコム」会員向けのメール配信サービスによる収入であります。

6. 成功報酬は、主に「飲食店ドットコム」におけるマッチングサービス、キッチンカーシェア・マッチング事業における出店料収入並びに子会社におけるM&amp;A仲介事業であります。

7. その他は、主に求職者に対するメール配信サービス、月額課金サービスによる収入であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結会計期間に「メディアプラットフォーム事業」セグメントにおいて、シェルフイー株式会社より事業譲受を受けております。当該事象によるのれんの発生額は、172,570千円であります。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	メディア プラットフォーム 事業	M&A仲介 事業	計		
売上高					
広告及び関連サービス(注4)	2,020,701	—	2,020,701	—	2,020,701
マーケティング(注5)	44,667	—	44,667	—	44,667
成功報酬(注6)	177,712	236,707	414,420	△6	414,414
その他(注7)	417,542	25,176	442,718	—	442,718
顧客との契約から生じる収益	2,660,623	261,884	2,922,507	△6	2,922,501
外部顧客への売上高	2,660,623	261,878	2,922,501	—	2,922,501
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	6	6	△6	—
計	2,660,623	261,884	2,922,507	△6	2,922,501
セグメント利益	739,899	88,746	828,645	11,940	840,585
その他項目					
減価償却費(注3)	28,193	313	28,507	—	28,507
のれんの償却額(注3)	29,939	1,377	31,317	—	31,317

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントに対して特定の資産は配分しておりませんが、減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)及びのれんの償却額は配分しております。

4. 広告及び関連サービスは、主に求人広告の掲載及び店舗物件情報の掲載、並びに広告掲載の効果を高めるサービスによる収入であります。

5. マーケティングは、主に飲食店に関するインターネット調査並びに「飲食店ドットコム」会員向けのメール配信サービスによる収入であります。

6. 成功報酬は、主に「飲食店ドットコム」におけるマッチングサービス、キッチンカーシェア・マッチング事業における出店料収入並びに子会社におけるM&amp;A仲介事業であります。

7. その他は、主に求職者に対するメール配信サービス、月額課金サービスによる収入、物品の販売による収入であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

2024年1月31日に行われた株式会社Life Labからの事業譲受について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、第2四半期連結会計期間に確定しております。「メディアプラットフォーム事業」セグメントにおける当該事象によるのれんの発生額は、66,944千円であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	15,320千円	28,507千円
のれんの償却額	22,642 "	31,317 "

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2025年2月14日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を次のとおり決議しました。

1. 自己株式の取得を行う理由

株主還元の実と資本効率の向上を図り、機動的な資本政策の遂行を可能とするとともに、足元の株価動向も勘案して自己株式の取得を行うもの。

2. 取得に係る事項の内容

- (1) 取得対象株式の種類 当社普通株式
- (2) 取得し得る株式の総数 1,300,000株(上限)  
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合4.49%)
- (3) 株式の取得価額の総額 500百万円(上限)
- (4) 取得期間 2025年2月25日～2025年4月30日
- (5) 取得方法 市場買付